

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0225
施設名	さゆり保育園
施設所在地	東京都葛飾区青戸1-24-10
法人名	社会福祉法人さゆり保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

素材を用いた表現活動

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)
想像力が豊かで創作活動を得意とする5歳児を対象に行った。
様々な素材を用いて、イメージしたものを形にする喜びを味わい、園の行事やクラスの活動に主体的に参加することを目的とした。

2. 活動スケジュール

- 【1学期】◎アイドルごっこ ◎海の中ごっこ
【2学期】◎マスキングテープ作品 ◎運動会の装飾製作
【3学期】◎新年会の装飾作り ◎お買い物ごっこの商品製作

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具) 素
材：キラキラやフワフワ、ざらざら、ギザギザ等、出来る限り子どもたちのイメージに近い紙、布、テープ等様々
な色、形、感触の素材を準備した。また環境への配慮を意識できるよう、廃材やマスキングテープの端材などを取
り入れ工夫した。 環境：製
作時は製作物に合わせ、適宜広い空間を設けるなどの工夫をした。また、出来上がって製作物は他のクラスを招待
して「アイドルごっこ」「海の中ごっこ」など園全体に披露する場を場を設けた。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

「アイドルごっこ」招待状からチケット、室内装飾や衣装に至るまで、全て自分たちで考え作成し、アイドルごっこを実施した。 「海の中ごっこ」海の中にいる生き物を想像し、魚や海藻など様々な素材を用いて製作した。その後、保育室全体を海の中に見立てて、他のクラスの子ども達を招待し、海の中ごっこを開催した。 「マスクングテープ作品」マスクングテープを用いて全員でひまわり畑をイメージした作品を製作した。 「運動会の装飾製作」運動会の雰囲気を盛り上げる万国旗等を製作した。 「新年会」正月

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)
子どもたちの活動内容を提案すると「こんな風にしたい」「あんな風にしたら小さい子に喜んでもらえるかな」と製作したものを他の人に見てもらえることを想像しながら「赤ちゃんが見に来てくれた時にこの素材は危ないかな?」「アイドルの衣装はこの色とこの色を組み合わせたら綺麗じゃない?」「お正月と言えばこたつとみかんでしょ」など、次から次から新たな発想が生まれ、作ったものがどう見えるか?そして、見る人にとってそれがどのように作用するか?ということまで考えた発言が見られた。保育者に手伝いを求めるのではなく、「先生だったら



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

それぞれの活動の様子を動画に収め、職員会議等で共有することで、子どもの声を最大限に生かした環境設定を話し合う場を設けた。特に発想が豊かなクラスだったので、子どもたちのイメージしたものを出来るだけ忠実に形に出来る環境設定を工夫した。その結果、小さいクラスの子どもたちもそれが刺激になり、自分たちもお兄さん、お姉さんになったら、あんなことやこんなことがしたい!というモチベーションに繋がった。